



発行所 大阪市阿倍野区南町一丁目30番34号 大阪府立阿倍野高校 新聞部 編集責任 富和夫 発行責任 和田勝彦

次号予告 十月二日発行 特集 大鳴門橋

今年は何を翔べるか? 例年どおり「一本化」

今年の文化祭は、六月十日の議会で承認され、一月には風紀部主催のディスコ本化に決定した。今回は十月二日・三日の二日間、すべて金券制で、払いもどきクラス発表とクラブ発表が同時に進められる。クラス発表には昨年禁止された模範店が、今回は「文化祭はいろいろな角度からの文化の追求である」という観点から、含まれることになった。また、二日目は、体育大会・文化祭のしめくくりとしての、集会所主催の一年二組 ライブハウス

今年、文化祭は、例年どおり「一本化」で進められる。クラス発表には昨年禁止された模範店が、今回は「文化祭はいろいろな角度からの文化の追求である」という観点から、含まれることになった。また、二日目は、体育大会・文化祭のしめくくりとしての、集会所主催の一年二組 ライブハウス



部説

今年、文化祭は、例年どおり「一本化」で進められる。クラス発表には昨年禁止された模範店が、今回は「文化祭はいろいろな角度からの文化の追求である」という観点から、含まれることになった。また、二日目は、体育大会・文化祭のしめくくりとしての、集会所主催の一年二組 ライブハウス

盛り上がり重視

新聞部理想の文化祭

「理想の文化祭」は、欠点もあるけれども、盛り上がり重視で、一本化は文化祭の本質を重視し、形式は本質を重視する。文化祭は、生徒全員で楽しむことこそ、意味がある。文化祭は、生徒全員で楽しむことこそ、意味がある。文化祭は、生徒全員で楽しむことこそ、意味がある。

「理想の文化祭」は、欠点もあるけれども、盛り上がり重視で、一本化は文化祭の本質を重視し、形式は本質を重視する。文化祭は、生徒全員で楽しむことこそ、意味がある。文化祭は、生徒全員で楽しむことこそ、意味がある。

やはり無気力

どうなる自治会

六月四日の議会で、執行部不在の状態が、五月末に解消された。執行部は、執行部不在の状態が、五月末に解消された。執行部は、執行部不在の状態が、五月末に解消された。

六月四日の議会で、執行部不在の状態が、五月末に解消された。執行部は、執行部不在の状態が、五月末に解消された。執行部は、執行部不在の状態が、五月末に解消された。

六月四日の議会で、執行部不在の状態が、五月末に解消された。執行部は、執行部不在の状態が、五月末に解消された。執行部は、執行部不在の状態が、五月末に解消された。

APC通信

〔近畿大 頑張ってもらいたい。〕 会出場 〔全国インターハイ出場〕 男子バレー部は、六月十三日の地区インターハイ、二十日の近畿インターハイに出場した。そこで好成績を収めた。第二次予選の名前と成績は、次の通りである。



今年も夏休み... 終業式... 有意義に過ごす

針の糸... 苦悩に満ちた期末考査を経て、やっと明日からは待望の夏休み。これからは大いに羽がばせる。諸君の中にも長い夏休みをどう過ごすかと今から計画を立てている人もいます。B・Fといっしょに何処かへ出かけるといふ方(著者は女子であるから)には羨ましい限りである。また運動部では合宿、文化部では研修旅行へ行くところもあるだろう。もちろん、我が新聞部でもそうである。こういふときは、高校生としての自主性と責任をわれわれの責任とする。中々自分言の責任を担う。中々自分言の責任を担う。中々自分言の責任を担う。

